

金日成・金正日主義を研究し普及することは

チュチェ思想研究者の緊切な課題

ヨーロッパ・チュチェ思想研究会理事長

エドモン・ジューブ

今日も依然として、チュチェ思想はその生命力を高く発揮している。

その生命力は新型コロナ保健危機が招かれた時からさらに明確になっている。

チュチェ思想は人間中心の思想と理論にもとづいている。人間は常にこの学説の中心にいる。特に党建設と党活動で提起される諸問題を解決していく上で人間は中心にいる。それで党は基層にいる党員を結束させる。

それゆえ労働者階級の党は、隊伍を強化して基盤を打ち固めなければならない、革命と建設で成功するために対人活動に主力を注がなければならないのである。

人民大衆は党と領袖の指導を受けてこそ、革命の推進力の地位を占め、それに合わせて自己の役割を果たすことができる。

領袖はこの推進力の脳髓である。領袖はこの推進力の中心であり、領袖を中心に一心団結が実現される。

党は領袖の思想と指導を実現するための政治組織である。

領袖の思想と指導を離れた党は革命と建設を勝利的に導けない。

領袖、党、大衆が一心団結をなしてこそ、それは比類なく強固で有効な革命の推進力となるのである。

朝鮮労働党は2021年1月5日から12日まで朝鮮労働党の金正恩総書記の司会の下に8回大会を行った。大会は活動報告を提起し、社会主義建設を推進するための新たな戦略的・戦術的路線と方向を示した。

報告は内外の困難な環境の中で各部門、特に、経済部門で極めて嚴重であるが、十分是正できる欠点を発露させたことについて指摘した。

2020年に朝鮮労働党は創建75周年を記念した。朝鮮労働党は金日成主席が創立し、金正日総書記と金正恩総書記が強化発展させた党である。

朝鮮労働党は、人民大衆の自主偉業と社会主義偉業を実現する活動を積極的におこなった。朝鮮労働党は朝鮮民主主義人民共和国の運命を勝利的に開拓する頼もしい前衛部隊、強力な参謀部である。

朝鮮労働党は常に自己の指導思想、チュチェ思想に依拠して活動した。この思想は共産主義運動史上初めての新型の革命的党の根源であった。

金正恩総書記が述べているように、まさにこれは金日成主席が成し遂げたもっとも輝かしい功績である。

金正恩総書記が示した目標の中には核兵器の近代化を実現するための完全な新型の核武力創設の内容もある。

これとともに報告は人民軍を精鋭化された軍隊、特に、強力な軍隊としてつくりあげる上で収めた大きな進歩について指摘した。

金正恩総書記が党第8回大会で行った第7期党中央委員会の報告は、党活動全般を新たに革新するための決定について具体的に提起した。

朝鮮労働党が収めた業績の中で指折りのものは、これまでになかった総合病院としての面貌を具備した近代的な病院を建設したことである。

ここで国家が老人を保護する積極的な政策を施している面についても指摘したい。2020年7月27日、第6回全国老兵大会で金正恩総書記は、老兵たちを革命の先輩と敬いながら、彼らがいることを大きな誇り、榮譽に思っているとし、全社会的に彼らを優遇しなければならないと述べた。こういう意味でも思想、技術、文化の3大革命は大きな生命力を発揮するといえる。

それだけでなく、朝鮮労働党は人民の利益を擁護し、官僚主義と不正腐敗行為に反対している。総書記は、党はそのささいな要素とも妥協のない闘争を繰り広げると述べている。

周知のように、朝鮮労働党は新型コロナウイルスが起こした問題について袖手傍観しなかった。この問題に対処するために重大措置が講じられた。それこそ金日成・金正日主義の具現なのである。

この思想こそ、世界の自主化と平和偉業を実現する反帝・自主闘争を導かなければならない。

その面から見ても金日成・金正日主義を研究し普及することは、チュチェ思想研究者の緊切な課題となる。